



# ユーザ デバイス プロファイルの ファイル形式の追加

ファイル形式が指定した順序でテキストベースの CSV データ ファイルにすべての値を入力したら、そのテキストベースの CSV データ ファイルを、Cisco Unified CallManager の最初のノードにアップロードする必要があります。ファイルのアップロードの詳細については、[P.2-4 の「ファイルのアップロード」](#)を参照してください。次にファイル形式をテキストベースの CSV データ ファイルに関連付ける必要があります。

## ファイル形式の追加

テキストベースの CSV データ ファイルとファイル形式を関連付ける手順は、次のとおりです。

### 手順

- ステップ 1** [\[Bulk Administration\]](#) > [\[ユーザデバイスプロファイル\]](#) > [\[UDP ファイル形式\]](#) > [\[ファイル形式の追加\]](#) の順に選択します。[\[ファイル形式の追加 \(Add File Format Configuration\)\]](#) ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [\[ファイル名 \(File Name\)\]](#) フィールドで、このバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。
- ステップ 3** [\[形式ファイル名 \(Format File Name\)\]](#) フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成したファイル形式を選択します。
- ステップ 4** 一致するファイル形式を CSV データ ファイルに追加するには、[\[送信\]](#) をクリックします。

ジョブが、[Bulk Administration](#) メニューの [\[ジョブスケジューラ\]](#) オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、[\[ジョブスケジューラ \(Job Scheduler\)\]](#) ウィンドウを使用します。

ジョブの詳細については、[第 52 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.57-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

## 関連項目

- [ファイル形式の追加 \(P.35-1\)](#)
- [ファイルのアップロード \(P.2-4\)](#)
- [ジョブのスケジュール \(P.52-1\)](#)
- [BAT ログ ファイル \(P.57-4\)](#)